

1 年次後期・必修

1 単位・30 時間

【概要・目的】

本科目は、看護の機能と役割を学び、看護活動の目標、対象、看護と社会との関わりなどについて学習する。看護の視点・考え方の基盤として看護理論を学習するとともに、看護倫理の課題を理解し、それらを実践に活用する方法を考察する。さらに、医療において避けて通ることのできない人の死と看護について学習する。また、医療事故の防止についても学習する。

【到達目標】

- 1) 看護活動の目標、対象、看護と社会との関わりについて説明できる。
 - 2) 看護の役割と機能について説明できる。
 - 3) 看護の理論と看護実践の関係について理解できる。
 - 4) 看護の実践における行動の指針となる看護倫理について説明できる。
 - 5) 看護において重要である人の死についての理解できる。
 - 6) 医療事故が起こる過程と防止する対策について理解できる。
-

【内容・スケジュール】

- 1) 看護活動とは
 - 2) 看護の役割と機能
 - 3) ～7) 看護理論
 - 8) ～10) 医療をめぐる死・死の準備教育
 - 11) ～13) 看護倫理
 - 14) 医療安全
 - 15) まとめ
-

【評価】

筆記試験 (70%)、レポート (20%)、グループワーク等の参加状況 (10%)

【教科書】

茂野香おる他「系統看護学講座 1 看護学概論 第 17 版」医学書院 2020

筒井真優美編「看護理論 看護理論 21 の理解と実践への応用 改訂第 3 版」南江堂 2019

【推薦参考図書】

随時紹介する

【その他】

看護学生フォーラム等